

市長が行く

台風と七夕まつり

No.112

茂原市長

田中豊彦



今年もまた台風に振り回される時期になりました。9・10号と立て続けに大型の台風に見舞われた九州、四国、近畿、中国地方の方々には心からお見舞い申し上げます。地球温暖化の影響で年々巨大化していく台風は、人間の力では防ぐことが出来ないのが現実です。しかも、最近では私たちの想像をはるかに超える被害をもたらします。そのため行政としては、早めの対策を講じなければなりません。

さて、65回目を迎えた「茂原七夕まつり」ですが、例年どおりさまざまなイベントが予定されておりました。これは、来てくださるお客様に喜んでいただけるようそれぞれの部会に分かれ、一年をかけて検討し準備してきたものです。その集大成が、七夕まつりの7月26・27・28日の3日間で披露されるはずでした。

しかし、昨年同様台風の影響で、せっかく準備していた各小学校や朝日の森保育所の鼓笛隊パレードを中止せざる

を得ない状況になってしまいました。昨年もそうでしたが、中止の判断を下すのはなかなか難しいことです。刻々と変わる台風の進路を見つめながら、また一つの催し物にも大勢の人がかかわるため、各部署に連絡徹底する時間がかかることから早めの判断を下さなければならず、本当に苦慮しております。今回は子どもたちの演奏を楽しみにしていたご家族の方から、あまりにも中止にする決定が早すぎたのではないかとお叱りの言葉をいただきました。結果的には、さほど台風の影響もなく終わったので、なおさらだっただけだと思います。お子さんやお孫さんの晴れの姿を見たい気持ちはよくわかります。その点に関しては本当に申し訳なく思います。

しかし一方において、実行委員会としては不測の事態を常に想定して万全を期しているかなければならず、中止の判断はせざるを得なかったと考えております。事故が起こっ

てしまつてからでは取り返しがつきません。今後は天候が悪かった場合の代替案などを検討していくべきではないかと思っております。

さて、来年の七夕まつりですが、オリンピックと重なることから、当初警備の関係上警察からは中止の要請がありました。他の市町村では祭りなどを中止するところも出てきていますが、茂原市ではずっと続けてきた七夕まつりだけに、何とかできないかと警察に依頼し、7月11・12日の2日間で開催するよう検討していく予定です。茂原の七夕まつりは台風が来ようがオリンピックが来ようが続けていくつもりです。

それにしても、今後も台風から目が離せない時が続きます。災害に備えた体制づくりは充分にしてきたつもりですが、想定外のこともあり、安心できない日々が続きます。